

議案第 9 号

高規格救急自動車の購入について

高規格救急自動車を買入れることについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年野田市条例第7号）第3条の規定により、議会の議決を求める。

- | | | |
|-----|-------------|---|
| 1 | 契 約 の 目 的 | 動産の買入れ |
| (1) | 動 産 名 | 高規格救急自動車 |
| (2) | 数 量 | 1 台 |
| 2 | 契 約 の 方 法 | 指名競争入札 |
| 3 | 契 約 金 額 | 金32,400,000円 |
| 4 | 契 約 の 相 手 方 | 野田市中野台鹿島町25番地の1
千葉トヨタ自動車株式会社
野田店長 杉本 雅弘 |

平成30年6月12日提出

野田市長 鈴木 有

提案理由

車両の老朽化により、高規格救急自動車1台を更新しようとするものである。

物 品 購 入 契 約 書

1 購 入 品 目

品 名	規 格	数 量	金 額
高規格救急自動車	別添仕様書のとおり	1 台	30,000,000 円
以下余白			

- 2 納 入 場 所 野田市消防本部
- 3 納 入 期 限 平成30年11月9日
- 4 契 約 金 額 金32,400,000円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額2,400,000円)
- 5 契 約 保 証 金 免除
- 6 か し 担 保 期 間 物品納入引渡しの日から起算して1年間

上記の物品購入について、発注者 野田市 と受注者 千葉トヨタ自動車株式会社は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な購入契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

なお、この契約は「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」（昭和39年野田市条例第7号）により議会の議決を得たとき効力を生ずるものとする。ただし、議会の議決を得られないとき、この契約は無効となり発注者は損害賠償の責は負わない。

本契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自1通を保有する。

平成30年5月22日

発 注 者

住所
氏名

野田市鶴奉7番地の1
野田市
野田市長 鈴木 有

受 注 者

住所
氏名

野田市中野台鹿島町25番地の1
千葉トヨタ自動車株式会社
野田店長 杉本 雅弘

入札結果表

入札日時	平成30年5月15日 午後1時40分
入札場所	市役所 321会議室
落札者	千葉トヨタ自動車株式会社
落札価格	32,400,000円 (うち消費税等の額 2,400,000円)

(単位:千円)

業 者 名	第1回			
千葉トヨタ自動車(株)	30,000	落札		
千葉日産自動車(株)	辞退			

(消費税等の額を除く。)

平成30年度

高規格救急自動車

仕様概要書

野田市消防本部

野田市消防本部が平成30年度に購入する高規格救急自動車の架装、性能等については次のとおりである。

1 シャシの仕様

シャシは、以下の要件を充たすこと。

- | | |
|--------------|--------------|
| (1) エンジン | ガソリンエンジン |
| (2) 乗車定員 | 7名 |
| (3) 全 長 | 5,700mm以下 |
| (4) 全 幅 | 1,900mm以下 |
| (5) 全 高 | 2,600mm以下 |
| (6) 最小回転半径 | 6,100mm以下 |
| (7) 総排気量 | 2,400cc以上 |
| (8) 最高出力（PS） | ネット140PS以上 |
| (9) ミッション | 電子制御式オートマチック |

2 外装装備品

- (1) 警光灯は標準装備の大型散光式警光灯（LED式）とし、LED点滅灯を必要数増設すること。
- (2) フロントバンパー上部左右及びフロントバンパーサイド左右にフロント警光灯と連動する補助LED警光灯を取り付けること。
- (3) 車両の周囲に赤外線センサーを必要数取り付け、障害物の接近を警告音で知らせる装置を取り付けること。
- (4) リヤに大型のアルミ縞板ステップで滑り止め加工し、バンパーに傷つき防止の保護板を取り付けること。
- (5) 左右サイドミラーは大型のものを取り付け、左側に助手席用のアウトサイドミラーを取り付けること。
- (6) モーターサイレンを車体下部に取り付けること。
- (7) 左右ルーフサイド又はドアミラーに補助フラッシャーランプを取り付けること。
- (8) 救助資器材（密閉式収納）を車外から容易に取り出しができる位置に取り付けること。
- (9) 後退警告（音声合成）装置を解除スイッチ付きで取り付けること。
- (10) 左右ルーフサイドにフロント警光灯と連動する補助LED警光灯を取り付け、その付近にLED作業灯を取り付けること。
- (11) バックドア上部左右に補助LED警光灯を取り付け、さらに、バックドア内に停止表示灯を取り付けること。

3 運転室内装備

- (1) 最新のメモリナビゲーションシステムを取り付けること。
- (2) ETC（音声ガイダンス機能付き）の設置及びセットアップ（登録費用を含む）を行うこと。

- (3) 電子サイレンアンプを運転席と助手席の中央部に取り付けること。
- (4) 運転席にフレキシブルマイクロフォンを取り付けること。
- (5) 運転席と助手席の間に地図が収納できる物入れを取り付けること。
- (6) 助手席用の補助ルームミラーを取り付けること。
- (7) 運転席及び助手席後部付近にネット式ヘルメットホルダ及びフックを必要数取り付けること。
- (8) 運転席後部に滑り出し防止付きで地図入れを取り付けること。
- (9) フロントガラス上部に常時録画式ドライブレコーダーを取り付けること。

4 患者室内装備

- (1) 医療棚及び防振ストレッチャー架台を設置し、架台頭部側に後ろ向き一人掛け跳ね上げ式シートをシートベルト付きで取り付けること。
- (2) メインストレッチャー及び付属品を確実に取り付けること。
- (3) 後面の窓ガラスに電動式カーテンを取り付け、電動式カーテンのスイッチは運転席付近に取り付けること。
- (4) 左側面窓ガラス及び後面窓ガラスの下3分の2は、くもりガラス又はくもりフィルム貼りとし、上3分の1は、プライバシーガラスとすること。
- (5) 運転席と患者室の間に大型収納庫を取り付けること。
- (6) 横向きシート下部に収納庫を取り付けること。
- (7) 酸素ボンベ収納庫上部にトレイ又は収納庫を取り付けること。酸素ボンベ収納庫は、車外から容易に取り出しができる位置に取り付けること。
- (8) 取り出しが容易な場所にスローロープ20m、1袋を積載すること。
- (9) 滑り出し防止付きアクリル扉収納庫を必要数取り付けること。
- (10) 収納庫付き手洗い装置を取り付けること。
- (11) 電波時計及び温湿度計を取り付けること。
- (12) 天井にLED室内灯を前後左右の4か所に取り付けること。また、オンオフスイッチ及び調光器を患者室内に取り付けること。
- (13) スクープストレッチャーを取り付けること。
- (14) アシストグリップに当本部仕様面ファスナー式黒色ハンガー又は同等品10本を取り付けること。
- (15) 医療棚右後方に作動表示器としてLED警光灯をバックドアと連動で取り付け、単独OFFスイッチをバックドア付近に取り付けること。
- (16) C型フック及びアシストグリップ又はME機器コード掛けを取り付けること。

5 無線機及び電話関係

- (1) 取り扱いが容易な場所に、無線機用取付けブラケット及びアダプターBOXを取り付けること。
- (2) 無線雑音防止用ボンディング工事を施すこと。
- (3) 運転室及び患者室に埋め込み式無線スピーカーを取り付けること。
- (4) インstrumentパネル中央左側に助手席無線送受話器用ブラケットを取

り付けること。

- (5) 患者室前向きシート上部にデジタル無線機用子機台座及びデジタル無線用送受話器ブラケットを取り付けること。
- (6) デジタル無線機用アンテナは、ルーフ上部に1. 2 m以上の間隔で2本取り付けること。
- (7) 運転室中央部にモニターBOX (LCD) 用台座を取り付け、患者室に6動態のAVM補助パネルを取り付けること。
- (8) ルーフ上部にGPSアンテナを取り付けることとし、磁石式アンテナに対応できるようにルーフを改造すること。
- (9) 携帯電話は、最新機種に更新し、1台は大型のスマートフォンとすること。

6 塗装及び記入・貼付け文字

- (1) 車体の塗装は、標準仕様とする。また、赤色のライン（幅70mm全周）を施し、バックドアに赤色、両サイドに白色ライン（50mm）高輝度反射テープを貼り付けること。
- (2) 車体助手席前面に「野北 A1」と丸ゴシック体・赤色反射のカッティングシートを貼り付けること。
- (3) 車体左右側面中央付近に「NODA FIRE DEPT.」とMSPゴシック体で白色反射のカッティングシートで赤色のラインの上に貼り付け、「N」は丸ゴシック体で赤色・斜体・反射白影を貼り付けること。
- (4) 車体左右側面スライドドアに当本部救急隊章をカッティングシートで貼り付け、文字・マーク・線を反射材で強調すること。
- (5) 車体ルーフ後方左右側面上部に「NODA FIRE DEPT.」とMSPゴシック体・青色反射・太字のカッティングシートで貼り付けること。
- (6) 車体後面バックドアに「野田市消防本部」と丸ゴシック体・青色反射のカッティングシートで貼り付け、バックドア上部に「Emergency Medical Service」とMSPゴシック体のカッティングシートで貼り付けること。
- (7) 車体ルーフ上部（対空標識）に「千葉野田 A3」と丸ゴシック体で赤色及び黒色のカッティングシートを貼り付けること。

7 補足

- (1) 車両の納入期限は、平成30年11月9日とすること。
- (2) 車両は、全ての検査に合格したものを納入すること。
- (3) 車両、部品及び付属品は、新規製品であること。
- (4) 納入時は、付属品の員数点検をすること。
- (5) 保証期限は、完成車両納車後1年間とすること。ただし、保証期限以降といえども設計又は工作不良に起因する不都合が生じた場合には、無償で修繕又は良品と交換すること。
- (6) 受注者は、完成車納車後に当本部が指定する車両の廃車手続を行うこと。
- (7) 取付品及び付属品、高度救命資器材、車両装備品及び取付品、その他の物品は別表のとおりとすること。

別表1 補助対象品準ずる

取付品及び付属品

番 号	品 名	数 量
1	高規格救急自動車	1 台
2	メインストレッチャー	1 台
3	サブストレッチャー	1 台
4	ストレッチャー用枕	1 個
5	電子サイレン	1 個
6	赤色警光灯	一式
7	酸素呼吸器(固定式)	一式
8	人工呼吸器	一式
9	吸引器	一式
10	エアーウェイ	一式
11	開口器	一式
12	消火器	1 本
13	無線機装置	一式

別表2 補助対象品に準ずる

高度救命処置用資機材・車両装備品及び取付品

番 号	品 名	数 量
1	気道確保用資機材	一式
2	自動体外式除細動器	一式
3	輸液用資機材	一式
4	血中酸素飽和度測定器	一式
5	心電計及び心電図伝送装置	一式
6	携帯電話	一式
7	車両装備品及び取付品	一式

別表3 補助対象外品に準ずる

その他の物品

番 号	品 名	数 量
1	その他の物品 (車両運用資機材関係)	一式
2	その他の物品 (救急処置用資機材関係)	一式

別表 2-1

気道確保用資機材一式（ラリングアルマスク他）

番 号	品 名	数 量
1	気道確保用資機材(ラリングアルチューブ)	9 本
2	気管内チューブ	6 本
3	スタイレット	1 箱
4	経鼻エアーウェイ	3 箱
5	チューブホルダー	1 箱
6	喉頭鏡セット	2 セット
7	マギール鉗子	2 セット
8	バイトブロック	1 セット
9	吸引器用カテーテル	3 箱
10	人工呼吸器	2 セット
11	酸素リザーバーバック	4 個
12	蘇生用マスク	6 個
13	成人用高濃度用酸素マスク	1 箱
14	小児用高濃度用酸素マスク	1 箱
15	ガスサプライバルブ	2 個
16	減圧弁	2 個
17	9. 4 L 酸素ボンベ アルミ合金製	2 本
18	2 L 酸素ボンベ F R P 複合容器	4 本
19	エアーウェイ	2 個
20	開口器	2 個
21	ペンライト	2 個

別表 2-2

自動体外式除細動器(二相波形式)

番 号	品 名	数 量
1	半自動除細動器	1 台
2	バッテリーパック	3 個
3	バッテリーチャージャ	1 台
4	除細動電極	1 箱
5	S D カード	1 個
6	MC 検証用データ解析ソフト	一式
7	エアウェイアダプタ	1 箱
8	CO2センサー	1 台
9	テストロード	1 箱
10	ビットロード	1 箱
11	マルチプローブ	1 個
12	記録紙	1 箱
13	電極リード線	2 個

別表 2－3

輸液用資機材一式

番 号	品 名	数 量
1	輸液セット	1 箱
2	留置針	3 箱
3	テガターム	1 箱
4	シルキーテックス	1 箱
5	止血帯	7 個
6	グルコース測定器	1 台
7	グルコース測定器用替え	1 箱

別表 2－4

血中酸素飽和度測定器(パルスオキシメーター)

番 号	品 名	数 量
1	血中酸素飽和度測定器	2 台
2	呼気終末二酸化炭素ガス測定器	1 台
3	ガス測定器アダプタ	1 箱
4	充電器	1 台
5	充電器用電池	1 2 本

別表 2－5

心電計

番 号	品 名	数 量
1	心電計	一式
2	マンシェット用 延長ケーブル	1 個
3	記録紙	1 箱
4	導出 1 2 誘導用 6 電極コード	1 個
5	マルチプローブ	1 個
6	フィンガープローブ	1 個
7	成人用カフ 1 3 cm	1 個
8	小児用カフ 1 0 cm	1 個
9	小児用カフ 7 cm	1 個
10	幼児用カフ 5 cm	1 個
11	成人用カフ 大	1 個
12	成人用カフ 大腿部カフ	1 個
13	絡みチューブ	1 袋
14	バッテリーパック	1 個

別表２－６

携帯電話(秘話機能を有するもの)

番 号	品 名	数 量
1	携帯電話（機種変更 FOMA充電器付き）	1 台
2	携帯電話（機種変更 スマートフォン充電器付き）	1 台
3	携帯電話付属品（FOMA）	一式
4	携帯電話付属品（スマートフォン）	一式

別表２－７

車両装備品及び取付品

番 号	品 名	数 量
1	消防マーク	1 個
2	広角超高輝度LED警光灯取付け	一式
3	広角超高輝度LED作業等	4 個
4	LED路肩灯	2 個
5	白・赤ライン反射テープ	一式
6	助手席用アウトサイドミラー	1 個
7	外部マグネットコンセント	1 個
8	モーターサイレン	1 個
9	フレキシブルマイクロホン	1 個
10	サイドフラッシャーランプ	1 組
11	ナビゲーションシステム	一式
12	ETC	一式
13	リヤバンパープロテクター	一式
14	電流計・電圧計	1 個
15	縦置き地図入れ	1 個
16	アースボンデング	一式
17	スライドステップアルミ縞板	一式
18	ルーフサイド収納庫	一式
19	ダイヤル式流量計	2 個
20	ルーフネット取付	一式
21	前後散光式警光灯内増設	一式
22	アクリル製上開き扉取付け	一式
23	アクリル製引き違い扉	一式
24	収納棚	一式
25	C型バネ付フック	一式
26	バッテリー充電器（車両取付け）	1 台
27	調光器	一式
28	インバーター	一式
29	外部商用電源入力	一式
30	AC・DCシガライター型 コンセント増設	一式
31	運転席後部3段式機材箱	一式
32	ウェルパス収納庫	一式
33	患者室無線機用スピーカー増設	一式
34	スクープストレッチャー収納庫	一式
35	バックボード固定装置	一式

36	表示ユニット取付け・D C 1 2 V電源	一式
37	パワーミニック取付け・D C 1 2 V電源	一式
38	人工呼吸器取付け（患者回路収納庫付き）	一式
39	ヘッドライト光軸自動調整	一式
40	無線機取付け	一式
41	ルーフトップアンテナ	一式
42	バックドア用電動カーテン	一式
43	引出内衝撃防止材取付け	一式
44	M E 機器ラック	一式
45	電波時計・温湿度計	1 個
46	酸素取出し口増設	1 個
47	ウォール型血圧計取付け	一式
48	サイドラック下部収納庫	一式
49	車両用予備鍵	一式
50	救助資機材	一式
51	車体文字及びマーク	一式
52	患者室窓くもり加工、フィルム貼り付け	一式
53	スタッドレスタイヤ（ホイール・センターキャップ付き）	一式
54	改造申請書等書面作成	一式
55	助手席用患者室ミラー	1 個
56	マップランプ・L E D 灯	3 個
57	フック	一式
58	各種資機材固定用ベルト	一式
59	ディスポグローブ収納庫	一式
60	大型プラスチックバイザー	一式
61	フロアマット	2 組
62	タイヤチェーン	1 個
63	除細動器固定装置	2 箇所
64	医療棚後方 L E D 灯増設	一式
65	ドライブレコーダー	一式
66	車両後部大型グリップ変更	一式
67	バックドアストラップ変更	一式

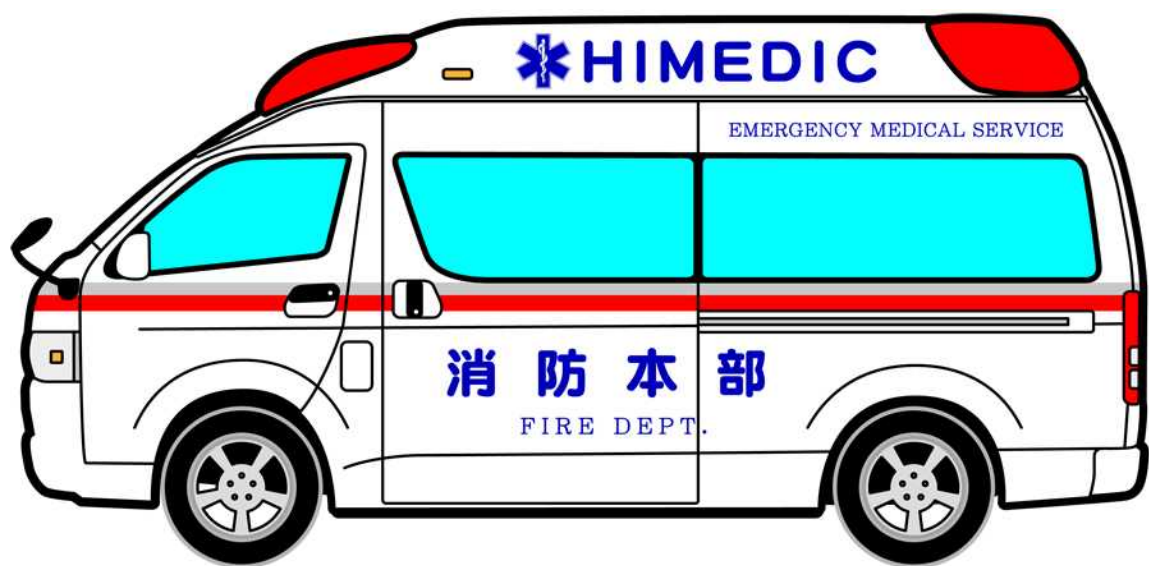
別表3 補助外対象品 その他の物品

別表3－1（車両運用資機材関係）

番 号	品 名	数 量
1	隊員用ヘルメット	3 個
2	スローロープ	1 個
3	外傷医師報告用記録機	1 台
4	報告用記録保存器	1 台
5	報告用印刷機	1 台
6	訓練ダミー用潤滑剤	1 箱
7	コードリール(30m)	1 個
8	超高輝度LEDヘルメットライト	3 個
9	LEDサーチライト	一式

別表3－2（救急処置用資機材関係）

番 号	品 名	数 量
1	電子体温計	2 本
2	聴診器	2 個
3	膿盆セット	一式
4	アネロイド血圧計 車載用	一式
5	アネロイド血圧計 携帯用	2 セット
6	血圧計用カフ	6 個
7	救命活動用 パラメディックボックス	1 個
8	救急活動観察バック	2 個
9	挿管用バック	2 個
10	外傷処置セット	一式
11	バックボード	2 台
12	ヘッドイモビライザー	2 セット
13	バックボードストラップ	2 セット
14	減圧式固定具	一式
15	頸部固定用副子	5 個
16	布担架	2 個
17	多目的保持器具	6 個
18	救急隊員用名札	一式



高規格救急自動車